

■ユンナ■

1988年4月29日、大韓民国ソウル生まれ。O型。

韓国と日本を行き来して活動中。キュートさの中にも凛とした芯のある歌声、そして確かなテクニックに裏打ちされたピアノの演奏力、そして何事も明るく前向きにチャレンジしていく姿勢が高く評価され、人気を得ている脅威の18歳。

2007年1月17日には、8枚目となる最新シングル「儂く強く」(テレビアニメ『牙』オープニングテーマ)をリリースする。

また、母国韓国でも日本での活動が、2006年夏に放送された人気ドキュメンタリー番組を通じて大きな話題に。いよいよこの冬、韓国でのデビューを果たし、今後の活躍が期待されている。



【家族】 父、母、妹、祖母

【言語】 韓国語／日本語／英語

【特技】 ピアノ、PCのブラインドタッチ、耳を動かせること

【趣味】 ピアノ、ブログ(ダイアリー)の更新

【尊敬する人】 父

【尊敬するアーティスト】 椎名林檎、イ・スン Chol、CUNE、James Blunt、Jamie Cullum、Jullie London

【幼い頃の夢】 医者になること

【好きな香】 LAVENDER, VANILLA

【好きな科目】 英語、歴史、国語

【好きなスポーツ】 スキー、水泳、ランニング

【好きな本】 ダン・ブラウン「ダ・ヴィンチ・コード」、サン＝テグジュペリ「星の王子さま」、ほかサスペンス小説系

【好きな映画】 「ラブ・アクチュアリー」「エリザベス・タウン」

【好きな食べ物】 お寿司、タッカルビ、トッポキ、ラッポキ、お母さんのテンジャンチゲ、うどん、たこ焼き

【好きな場所】 レコードショップ、ライブハウス、自分の部屋、ピアノの前、パソコンの前、夕方の海

【モットー】 今やるべき事をやって、守るべきものを守っていこう

■ユンナストーリー■

音楽好きな両親のもと、4歳よりピアノを習い始める。毎日一回は触らないと気がすまないほど、すぐに熱中するように。

中学生時代、インターネットなどを通じ、韓国と異なる内容の日本のテレビドラマに興味を持ち、ドラマのセリフなどから独学で日本語を学び始める。ほどなくして、学校のクラスメイトに日本の番組が何を話しているかを通訳してあげられるほどに成長する。また、ドラマへの興味だけでなく、日本の音楽、J-POPにも興味を持ち始める。放送部の先輩にすすめられて宇多田ヒカル、MISIAなどのJ-POPを聴き、さらに日本の音楽が好きになっていく。

一方同時に、クラシックピアノではなく、ピアノを弾きながらポップスを歌うことの楽しさや喜びを味わい、憧れのアーティストたちのように人前で歌ってみたいと思うようになり、少しずつ自分が歌手としてデビューすることを夢見始める。

そんな夢を実現させるため、韓国内でオーディションにエントリーするようになる。そして、とあるオーディションで圧倒的な印象を残し合格。現在の韓国の所属事務所と契約を結ぶことになり、デビューへのきっかけを掴む。その後、関係者を通じて、デモテープが現在の日本での所属事務所へ届き、高く評価を受ける。興味を持ち、また憧れた国、日本で歌手として活動したいという夢へ向けて、韓国と日本を行き来しながらのレコーディングを開始。その過程でさらに日本語を上達させ、周囲のスタッフを驚かせる。日本で録音された新たなデモテープが、ピュアな歌声の韓国語楽曲を探していたドラマのプロデューサーの耳に留まり、2004年7月から放送されたフジテレビ系月曜9時連続ドラマ『東京湾景～Destiny of Love～』の挿入歌を担当することに大抜擢される。

そして2004年9月に、その挿入歌「ゆびきり-韓国語version-」にてプレ・デビューを飾り、同10月、「ゆびきり-日本語version-」で本格デビュー。2005年6月、セカンド・シングル「ほうき星」（テレビ東京系アニメ『BLEACH』エンディングテーマ/オリコン初登場15位）のスマッシュ・ヒットで一躍話題に。翌7月に「もっとふたりで」、9月に「タッチ/夢の続き」（映画『タッチ』挿入歌/オリコン初登場14位）を立て続けにリリース。その圧倒的な歌唱力と、爽やかなキャラクターがテレビなどを通じ、話題になる。

そして同年10月、数々のヒットシングルを収録したファースト・アルバム『Go!Younha』をリリース。自己最高位となるオリコン初登場13位を記録し、名実ともに話題のアーティストへの仲間入りを果たす。12月にはアルバムからのリカット・シングル「マイ☆ラバ」をリリース。このシングルでは、初めての自作曲を披露。

そして2006年6月、6枚目となるシングル「手をつないで」（テレビアニメ『獣王星』エンディングテーマ）をリリース。今まで以上に歌詞の持つ意味を大事にした、韓国から来たユンナが、様々な不安を抱えつつも、歌うことで日本のファンと共に進んでいきたい、という気持ちが強く込められたメッセージ・ソング。その芯の通った歌声と、洋楽の要素が色濃い楽曲が、有線放送などで話題となる。9月、7枚目のシングル「今が大好き」（テレビアニメ『少女チャングムの夢』オープニングテーマ）をリリース。“今を楽しむ”前向きな気持ちが込められたこの新たなメッセージソングは、大ヒット韓国ドラマ『宮廷女官チャングムの誓い』のアニメ版主題歌ということもありファン層を大きく広げた。